



ボーイスカウト つくば第3回

カブスカウト隊

つうしん
カブ通信

2019.12

■ 2019 年もあとわずか。

新しい組になって2ヶ月が過ぎました。もう組の仲間の名前は覚えたかな？ 12月はクリスマス会で仲間と一緒に「スタンプ」を行います。テーマは「せかいりょうこう」みんなが住んでいる「日本」の外には様々な国や地域があります。そこにはどんな人々がいて、どんな言葉、旗、通貨があるだろう？

■ 12月の行事予定「せかいりょうこう」

12/8 組集会「クリスマス会準備」

日時	集合: 2019/12/08(日) 09:00、解散: 14:00	場所	あかげらの森
活動概要	クリスマス会出し物準備 組集会に先駆けて、個々人で事前に図書館で調べものなどを予定しています。 詳細は別途 DL からメール等で連絡があります。		
持ち物	スカウト用品、活動着、カブ弁		

12/22 隊集会「クリスマス会」

日時	集合: 2019/12/22(日) 13:00、解散: 17:00	場所	土浦青少年の家
活動概要	クリスマス会 保護者の方も是非ご参加ください。		
持ち物	スカウト用品、活動着、準備で組毎に決めたもの		

活動着について

スカウトは、開会や閉会などのセレモニーでは制服となりますが、集会中の活動は「活動着」となります。夏は制服の下にカブTシャツ（Tシャツデザイン更新中によりうさぎスカウトは来年から？）を着て、上を脱ぐだけで活動着とする場合や、キャンプの時などは上下着替えての活動もあります。冬は制服の上からジャンパーやオーバーパンツなどで十分な防寒対策を取ります。

スカウト用品の見直しについて

毎回持ってくるものとして以下に記載しておりますが、時々見直しが入りますのでご注意ください。今回、食器セットは毎回持ってくるものとして加えています。

スカウト用品：以下にすべて名前を記入し、これらをまとめてリュックに入れる

カブブック、カブ歌集、筆記用具、雨具（ポンチョ）、シートポン、軍手、古新聞（一日分）、ロープ、ハンドタオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、水筒（中身は水のみ）、マイカップ、食器セット

裏面に続く

■ 雨具について

ナイトハイクでは残念ながら最初から最後まで雨に降られてしまいました。その際に、みんな雨カッパやポンチョと様々な出で立ちとなっていました。改めて、カブ隊の「ポンチョ」についてご説明します。

<http://www.scout-ib.net/05ld-gear-%e3%82%a6%e3%82%a8%e3%82%a2.html>

茨城県連ではポンチョは全否定に近い書きっぷりですが、、、個別に明記していない限り、ここはあくまでボーイを中心としたグッズの紹介ページなので、これで良いのです。

つくば3団ではビーバーは体格にあった着やすい雨具、カブはポンチョ、ボーイ以上はレインウェアとしています。これはそれぞれにちょっとした意味があります。

まず、共通項として傘ではなく雨着です。傘は、手がふさがるといった理由や、隊列を組んだら骨が近くて危ないなどの理由で、活動中の傘利用はしません。また、上記リンク先でも書かれていますが、帽子（キャップ）と合わせて着用します。折りたたんでしまえるレインウェアやポンチョのフードで、顔を濡らさず視界も遮らないものは少ないです。防止のツバの部分に防水スプレーをしておくとなおよいでしょう。

ビーバー：基本は雨もしくは雨予報の場合は屋内プログラムになります。ハイキングなど屋外活動中の急な雨の時に「体を濡らさない」為に備えてリュックにいれておきます。なので、体に合ったサイズで体を濡らさず、その場がしのげればいいので、あまり細かい指定はありませんが、リュックを背負ったまま被れるものが良いです。

カブ：基本は雨でもハイキングなどの屋外活動をしします。晴れが前提の活動（野外調理、キャンプファイアなど）の場合の雨や、風の強い雨、地面から跳ね返るほどの土砂降りの時は屋内活動もしくは延期と判断されます。キャンプ場でのテント設営などもしないので、まさに今回のナイトハイクの状況で「歩くときに体を濡らさない、リュックを濡らさない、脱着がしやすい、安い」などを考えた雨具選びとなります。

そうするとポンチョか、リュックを背負ったまま着用できる拡張ボタンのある雨合羽があります。拡張できる雨合羽はポンチョほどスカスカでなく、まくれにくいのでそれなりに便利ですし、各種サイズがそれなりに安く手に入りやすいかと思えます。とても良いのですが、リュックを取るには一度脱がなければいけないとか、一人で袖を通すとき少ししんどい時もあり、完ぺきではありません。

色々メリットデメリットがありますが、「一枚の大きな布で、はたいて水を落としやすい」「反対に畳めば周りを濡らさずにしまいやすい」「ちょっとしたシート替わりになる」「被ったまま着替えができる」「被ったままリュックを前に持ってきて中を探る事ができる」「安い」等のメリット。足元がどうしても濡れてしまい、セパレートのズボンに劣るデメリット。いろいろと比べて透湿性だとか経済性を考えてポンチョを選択しています。

ボーイ：多少の強い雨でも活動します。原則として危険を伴わない天候であれば活動します。一日中雨着で屋外活動をする事もあるので、体に合ったサイズで動きやすいもの、蒸れないものを選びます。リュックには別途レインカバーをかけます。キャンプ地での動きやすさ最優先です。セパレートかつ透湿性のあるものを選びます。レインウェア着てからポンチョを羽織ると荷物がかさばりますが色々便利です。